

[単独] [ロッテ全方位捜査] 検察、ロッテグループの捜査比・証拠隠滅の指示文書を押

収... 30 人出金

チェスンウン記者 イ・ジョンミン記者

入力 : 2016.06.13 09:37 | 修正 : 2016.06.13 19:32

「ロッテ秘密資金」を捜査中の検察が、ロッテグループ本社家宅捜索の過程で「検察の捜査比案」など、ロッテが検察の捜査を事前に認知して備えていたことを示して文書を確保し、捜査していることが 13 日、確認された。検察の関係者は、「ロッテが検察の来社を事前に認知して備えたのはもちろん、押収捜索に入る計画も事前に知っていたとみられる」とし「誰がロッテに捜査情報を流したか調査している」と述べた。

過去 10 日の夜、検察の関係者が、ロッテグループ本社押収捜索を終えて「会長室」と表示したボックスを移している./聯合ニュース

検察が確保した文書の中には、「ソウル中央地検特捜 4 部 000 の検査が 000 疑惑を捜査している」、「000 などを介して接触し、部屋の中を講じなければならない」など、検察捜査チームと捜査内容の具体的な内容と対策が提示された文書が含まれていることが分かった。検察の関係者は、「ロッテと接続されたインサイダーがいるかどうか調べている。ただ移ることができる事案ではない」とし、ロッテ裏金事件の捜査機密漏洩疑惑の捜査が進行中であることを明らかにした。

10 日の押収捜索日前辛格浩（94）総括会長が高熱症状で入院した理由が、検察の押収捜索を事前に入手したと関連しているか調査する予定である。検察がロッテグループの電撃的な押収捜索直後、「（ロッテ裏金と特恵疑惑を）長い間ご来社をしたが、最近、ロッテがグループレベルで組織的に証拠を廃棄する動きが捕捉され、先制的に押収捜索を実施した」と明らかにした背景も捜査機密漏洩の動きと無関係ではないという観測が出ている。

ソウル中央地検特捜 4 部（部長ジョジエビン）と先端犯罪捜査 1 部（部長ソノウンベ）は、過去 10 日、捜査官 240 人を投入し、ソウル平倉洞シン・ドンビン会長の自宅、ソウル小公洞ロッテグループ本社のロッテグループ政策本部対外協力団、シン・ドンビン会長執務室、辛格浩総括会長執務室、ロッテ主要系列会社など 17 箇所を家宅捜索した。検察は、去る 10 日、押収捜索を介して 1 トントラック 10 台分の押収物を確認したことが分かった。検察の関係者は、「必要に応じて追加押収捜索も考慮している」と明らかにし、2 次家宅

捜索が進む可能性も示唆した。検察は、押収捜索翌日の 11 日、ロッテグループの会計担当役員 3 人を呼んで、裏金造成の経緯などについて調査した。

検察は、「ロッテグループの 2 因子「格叔母（69）ロッテグループ副会長と系列会社の社長など 30 人余りを出国禁止したことが確認された。ロッテ関係者は、「検察が押収捜索着信朝に報告を受けた。事前に検察の捜査を知って備えを促す文書については全く聞いたことがない」と述べた